

特別講演／座談会

第22回 道路技術シンポジウム

道路分野における
カーボンニュートラル

日時 2022年11月29日(火)
12:40～16:00

場所 銀座 Blossam 中央会館ホール
東京都中央区銀座2-15-6

主催／一般社団法人 日本道路建設業協会
後援／国土交通省
協賛／公益社団法人 日本道路協会



「道路分野におけるカーボンニュートラル」

政府が、2050年にカーボンニュートラルを目指すことを宣言するなど、社会経済を大きく変革し、産業構造を大転換していくことが求められている。道路建設の分野においては、舗装の計画段階から環境への負荷の軽減、省資源工法の活用、発生材の抑制、再生利用の促進など環境の保全と改善について考慮することが求められており、これまでに、低騒音舗装や透水性舗装、路面温度上昇抑制舗装、中温化技術などの環境負荷軽減に資する技術開発が行われてきた。今後も継続してCO₂の排出量を削減させるとともに、吸収量を増加させるため、様々な分野との連携・協働し、取組みを加速する必要がある。このような背景のもと当協会では2021年9月に「カーボンニュートラル検討会」を設立し、舗装関連事業でCO₂排出量削減への取組みを始めている。

本シンポジウムでは、道路建設業界を取り巻くカーボンニュートラルの実情を紹介し、道路建設業界がカーボンニュートラルにどのように貢献していくべきかを述べる。そして、具体的なCO₂削減への取組み事例を紹介するとともに、最新のCO₂削減技術を紹介し、脱炭素社会に役立つ道路関連の技術・工法や道路分野における今後の展開について議論する。

記

日時：令和4年11月29日（火）12：40～16：00（受付は11：40から開始します）

場所：銀座プロッサム 中央会館 ホール（東京都中央区銀座2-15-6）

東京メトロ有楽町線 新富町駅 徒歩1分、東京メトロ日比谷線／都営地下鉄浅草線 東銀座駅 徒歩6分
オンライン配信（会場の講演を同時配信します）

主催：一般社団法人 日本道路建設業協会

後援：国土交通省

協賛：公益社団法人 日本道路協会

特別講演：「道路政策とカーボンニュートラル」

筑波大学 名誉教授

石田 東生

パネルディスカッション：「舗装技術のカーボンニュートラルへの挑戦！」

座長 国土交通省 道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室長

木村 康博

パネリスト 国立研究開発法人 土木研究所 道路技術研究グループ 舗装チーム 主任研究員

川上 篤史

北海道科学大学 工学部 都市環境学科 教授

亀山 修一

日工株式会社 執行役員 技術本部 開発部長

川村 克裕

一般社団法人日本道路建設業協会 カーボンニュートラル検討会 座長

島崎 勝

定員：約450名

参加費：無料

申込方法：日本道路建設業協会ホームページ（<http://www.dohkenkyo.or.jp>）よりお申し込み下さい。

申込期間：11月1日（火）～11月24日（木） 定員になり次第締め切ります。

・本シンポジウムは継続教育（CPDS）プログラムに認定されています（ユニット数：3ユニット）。

※会場参加の方のみでオンライン配信の方は対象となりません。

必要な方は申込時にCPDS番号をお知らせ下さい。CPDS学習履歴申請は事務局が行います。

なお、シンポジウム当日は、CPDS技術者証等を持参の上ご来場下さい。

・申し込まれた方には「参加者カード」を送付します。当日ご持参下さい。

問合せ先：一般社団法人 日本道路建設業協会 広報・技術部 加藤

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館3F TEL：03-3537-3056

E-mail：gijutsubu@dohkenkyo.or.jp